学校番号	３０８

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「保育基礎」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇子どもの発達過程に関心をもち、学習に積極的に取り組みましょう。
ワークショップ、制作学習・体験学習など、協力して活動する時間が多くあります。学習した知識を定着させ、確かな技術を身につけ、考えたことを表現できるようにしていきましょう。
・将来をイメージし、親・保育者の立場から物事を学習するように心がけましょう。
・子どもの発達過程や子どもの生活を養護するために必要な知識は、講義において、基礎的なことからしっかりと学習し、身につけます。
・子どもの生活を養護するために必要な衣食住の技術は、実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づき、確実に身につけていきます。

2　学習の到達目標

乳幼児の発達の特徴を理解し、乳幼児の生活と保育などに関する知識と技術を習得します。
乳幼児の健全な成長に関心を持ち、乳幼児に関わる意欲や能力、実践的な態度を身につけます。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・子どもの発達や保育に関する幅広い知識を習得し、子どもの行動や生活に関する基本的な事項が理解できている。 ・子どもの発達や保育に関わる事柄について、体験的な学習を通して知識を深めることができ、子どもを取り巻く問題について推測・考察ができる。体験学習や制作学習を通して、子どもの生活を養護するために必要な技能を身につける。	・子どもの発達や保育に関わる幅広い知識を身に付け、子どもの発達、行動、感情、生活などについての理解を深めることができる。これらに関する自身の考えを、レポートや研究発表などで表現できる。	・子どもの身体的・精神的発達や保育に関して、関心をもち、それらを意欲的に学ぶ姿勢が見られる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	子どもの保育	「子どもの発達と保育」の学び方 子どもの保育	a: 乳幼児の大切さ、児童観や発達観に関するおもな歴史的考え方を理解し、知識として身につけている。 b:子どもに関する児童観や発達観を歴史的な流れの中で知り、その経過を踏まえながら、子どもの発達観について考察し、判断できる c: 人間の発達に関して興味・関心をもち、特に乳幼児期の発達について学ぶ意欲が見られる。	定期考査	ワークシート レポート 発表 自己評価 相互評価	ワークシート レポート 発表 自己評価 相互評価
	子どもの文化	子どもの文化 子どもの遊びと表現活動 ※ 児童文化財制作 ※ 幼児食 調理実習	a: 子どもの遊びについて、広く関心をもち、理解しようとする態度が見られる。 子ども健康で安全に生活し、遊びを援助していくために必要な、知識と技術を具体的な方法として身に付けている b: 児童文化財の制作を通して、子どもの発達に適切な児童文化財やかかわりについて考察を深め、表現できる。 c: 子どもの遊びについて、広く関心をもち、理解しようとする態度が見られる。	定期考査 制作物	定期考査 実習計画 実習レポート	授業観察 ワークシート レポート 実習計画 自己評価 相互評価
2学期	子どもの発達	体・心の発達 子どもの発達過程 ＊幼児食 調理実習 子どもの発達の特性 身体発育と運動機能の発達 胎児の発育 ＊マタニティ実習 沐浴実習 保育人形体験	a: 新生児期から乳幼児期までの身体的・生理的な発達の特徴を知識として習得する。幼児に適した調理の技術を身につける。 b: 習得した知識から推測・考察し、子どもの特有の行動を理解することができる。 c: 乳幼児期の身体的・生理的・精神的な発達の特徴について、意欲的に理解し、適切な対応の仕方を学ぼうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート 実習計画 実習レポート レポート	授業観察 ワークシート レポート 実習計画 自己評価 相互評価

	子どもの生活	子どもの生活と養護 生活習慣の形成 ＊模擬授業 健康管理と事故防止 ＊チャイルドビジョン ＊身近な危険の点検	a: 子どもの生活全般において、子どもが健康で安全に生活するために必要な、知識と技術を具体的な方法として身に付けている。 b: 知識の習得や体験実習を通して、子どもにとっての適切な生活の条件について思考し、判断・考察したことを表現できる。 c: 子どもの生活全般について、広く関心をもち、理解しようとする態度が見られる。 積極的にグループワークに取り組んでいる。	定期考査 制作物	定期考査 ワークシート 実習計画 実習レポート レポート	授業観察 ワークシート レポート 実習計画 自己評価 相互評価
3学期		※総合実習	a: 子どもとの生活に必要な技能を、身に付けている。 子どもの発達段階に合わせた玩具制作や調理ができる b:子どもの視点から考えて実習計画を立てることができる。 c: 子どもの生活・・発達全般について、広く関心をもち、理解しようとする態度が見られる。 自分の身に着けた知識・技術を適切にアウトプットできる。	制作物	ワークシート 実習計画 実習レポート レポート	授業観察 ワークシート レポート 実習計画 自己評価 相互評価
			a: b: c:			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度